



私の新たな一步を力強く後押ししてくださった、カメラマン幸野さん

映像制作の裏方として、これまで表に出る機会は多くありませんでしたが、法人設立と新規営業に向けて、自身の顔となる宣材写真が必要となりました。

誰に相談すべきか悩んでいたところ、同じLAPISメンバーに恵比寿でスタジオを運営されているカメラマンの幸野さんがいらっしゃることを知り、その作品に強く惹かれました。初めての宣材写真で不安もあったのですが、幸野さんに思い切ってご連絡したところ、タイトなスケジュールにも関わらず、快くご対応いただきました。

『こんな写真を撮ってほしい！』という私のわがままな要望にも、どうすれば理想のイメージに近づけるかを真剣に考えてくださり、ロケ地の選定から、光の具合まで本当に細部にまでこだわって撮影していただきました。撮影後も、迅速なデータ納品、そして丁寧な補正には、プロフェッショナルとしての意識の高さに深く感動しました。先日、Facebookにアップした宣材写真を見た知人からは『宣材カッコいいね！』と驚きの声上がり、『ぜひ写真を撮る機会があれば、カメラマンさんを紹介してほしい！』という問い合わせもいただきました。もし、宣材写真の撮影を検討されている方がいらっしゃいましたら、自信を持って幸野さんをご紹介したいと思っています。

LATCH STORY
film works

代表取締役
泉川拓馬